



JKiC Seminar

Prof. Lars Zender

**University Department of Medicine,
University Hospital Tübingen
& Institute of Physiology,
University of Tübingen**

**Cell Plasticity and Lineage
Commitment in Liver
Tumorigenesis**

日時：2019年11月28日（木）10:00～11:30

場所：JKiC棟 1階会議室

Zender教授は2002年にハノーバー医科大学を卒業後、Cold Spring Harbor LaboratoryのDr. Scott Loweの下でポスドクとして研究を行い、2008年よりハノーバー医科大学に戻り、以降肝臓がんの発がんメカニズムを中心に研究を行ってこられました。微小環境が腫瘍の形質にどのような影響を与えるかについて肝臓の発がんシステムを用いて解析を行っておられ、極めて重要かつユニークな仕事を次々に発表しておられます。

Seehawer M et al., Necroptosis microenvironment directs lineage commitment in liver cancer. *Nature* 562(7725):69-7, 2018

**担当：佐谷 秀行（先端研（遺伝子制御）/ JKiC領域1リーダー）
連絡先: jkic-info@adst.keio.ac.jp（内線:61159）**
